※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3015

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編現代の国語」（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語活動能力を高めることを目指す。
・毎日出席し、日々の課題は原則としてその日のうちに提出する。
・必要に応じて教科書以外の教材を扱うこともある。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	・筆者独自の考え方を読み取り，人それぞれが持つ意識の世界に思いをはせる。 ［教材］ こそそめスープ	a:言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
	・筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読み，自分に当てはめて考える。 ［教材］ ルリボシカミキリの青	a:言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:粘り強く筆者の主張の要旨を捉え，今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し，考えをまとめ，伝えようとしている	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
	・情報を整理し，内容や構成に注意して話す。 ［教材］ 気になるニュースについて話そう	a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 b[話／聞]:「話すこと・聞くこと」において，目的や場に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。 c:積極的に情報の収集や整理を行い，学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して，自分の考えを発表し，論ずる活動をしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
	・情報と想像力の関係を論じた文章を読み，意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。 ［教材］ 未来をつくる想像	a:実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:粘り強く筆者の考える「想像力」を理解し，学習課題に沿って実際の生活を見直し，情報社会における自己の在り方について考えを深め，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート

※令和４年度以降入学生用

・評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。 ［教材］ 水の東西	a:言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め，今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。			
・情報を集めて検討し，構成を工夫して意見文を書く。 ［教材］ 集めた情報の内容を検討して意見文を書こう	a:常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 b[書]:目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 c:積極的にさまざまな課題に興味や関心を持ち，選んだテーマに関連する情報を集め，学習の見通しをもって情報の妥当性を吟味しながら，自分の意見を明確にし，意見文を書く活動をしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
・目的や相手に合った分かりやすい説明をする。 ［教材］ 分かりやすい説明をしよう	a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 b[話／聞]:自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。 c:積極的に分かりやすさ，適切さに配慮した表現を理解し，学習課題に沿って相手の反応を予想して，話の構成や展開を工夫して話そうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
・複数の文章を読み比べ，自分の考えを深める。 ［教材］ 異なる種類の文章を読み比べよう	a:言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:進んで複数の文章を読み比べることを理解し，学習課題に沿って異なる種類の文章の書き手の意図を解釈し，自分の考えを深め，発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート

※令和４年度以降入学生用

	・身近な植物を観察してきた成果を述べる文章を読み，提示された新しい視点について理解する。 ［教材］ スキマが育む都市の緑と生命のつながり	a:言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c: 粘り強く都市部の緑の在り方を述べた筆者の主張を理解し，学習課題に沿って生態系という新しい視点と資料との関連性を捉えながら自分の考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
	・色について論じた文章を，具体例の役割を押さえながら読み，筆者の価値観と主張をつかむ。 ［教材］ 無彩の色	a: 言葉には,認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c: 進んで筆者の「灰色」に対する価値観や主張を理解し，学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め，発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
	・話し合いの進め方を工夫し，考えを深める。 ［教材］ 情報を整理しながら話し合おう	a:情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[話／聞]:論理の展開を予想しながら聞き，話の内容や構成，論理の展開，表現の仕方を評価するとともに，聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:積極的に「企画会議」の進め方に沿って論点を共有し，学習の見通しをもって提案内容を整理しながら，話し合いの仕方や結論の出し方を工夫しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
	・自分の道を切り開いた筆者の体験談から，仕事に対する思いを読み取る。 ［教材］ 鍋洗いの日々	a:言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し，今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
	・自然や社会の中で生きる意味を考えながら働く筆者の思いに触れ，働くということについて考える。 ［教材］ 森で染める人	a: 文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]: 目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 c:粘り強く筆者の自然と融合した生き方に対する思いを理解し，学習課題に沿って自然や社会での仕事や生活について自分の考えを深め，	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
後期					

※令和４年度以降入学生用

		発表しようとしている。			
	・海での漁の様子を伝える文章を読み，自然の中での労働について理解を深める。 ［教材］ 真夏のひしこ漁	a: 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:積極的に漁をする父や弟の様子を通して自然や漁師について感じた筆者の思いを理解し，今までの学習を生かして読書を通して働く苦労や喜び，仕事のやりがいについて学ぼうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
	発想を広げてアイディアを整理し，まとめる。 ［教材］ 発想を広げる方法を使って話し合おう	a: 話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 b[話／聞]: 論点を共有し，考えを広げたり深めたりしながら，話し合いの目的，種類，状況に応じて，表現や進行など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c:進んで話し合いの題材を考え，学習課題に沿って発想を広げる話し合いをしながら自分の考えを広げ，場に応じた言葉遣いをしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
	記事の読み取りを踏まえ，根拠を明確にして意見をまとめる。 ［教材］ 新聞記事を読んで意見文を書こう	a: 比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]: 目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 c:積極的に新聞記事を読んで問題の本質を捉え，学習の見通しをもって根拠と自分の考えのつながりを明確にし，意見文を書く活動をしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート
	・「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み，その展開を論理的に捉え，筆者の価値観を理解する。 ［教材］ 美しさの発見	a: ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:粘り強く取り上げられた具体例の展開に注目しながら，筆者の「美しさの発見」についての価値観や主張を理解し，今までの学習を生かして「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について自分の考えを深め，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえり シート

※令和４年度以降入学生用

	・助言をもとに推敲して，よりよい文章に仕上げる。 ［教材］ 読み手のアドバイスを生かして紹介文を書こう	a:文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]:目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c:積極的に紹介文に必要な情報を収集し，学習の見通しをもって情報を取捨選択し，読み手の助言をもとに，よりよい文章を書こうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
	・人間の心・意識について体験を踏まえつつ考察する文章を読み，人間への認識を深める。 ［教材］ 不思議な拍手	a: 言葉には,認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:積極的に場面の様子を捉え，学習課題に沿って考えの進め方を整理し，本文中に挙げられている実験から，筆者が推測していることを理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート
	・「自立」の在り方について考察する文章を読み，自分の考えを持ち，視野を広げる。 ［教材］ 真の自立とは	a: 言葉には,認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ふりかえりシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間